

報告事項 1

平成 29 年度 保護者対象「教育相談講演会及び個別面接相談」の報告について

平成 29 年度 保護者対象「教育相談講演会及び個別面接相談」参加者アンケート
について、以下の通り報告する。

平成 29 年 11 月 13 日提出

神戸市教育委員会
教育長 雪 村 新 之 助

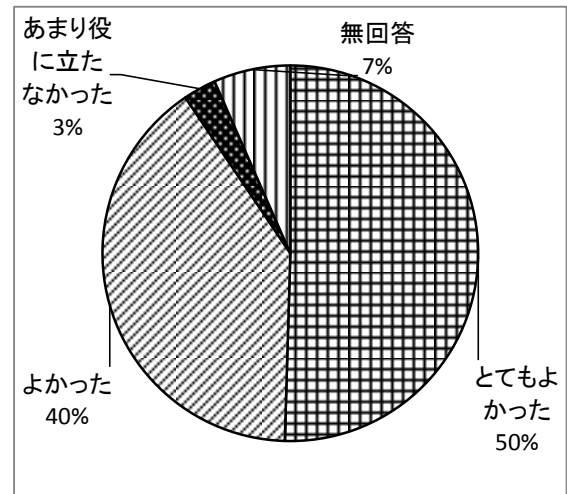
平成29年度 教育相談講演会及び個別面接相談 参加者アンケート

第1回 6月8日(木)

講師 佐藤 眞子
 (兵庫県立やまびこの郷所長)
 講演「不登校の子どもを支える
 ～親と子どものよい関係～」

参加者
 講演会 223名
 個別面接相談 33件

	(名)
とてもよかった	107
よかった	85
あまり役に立たなかった	6
全く役に立たなかった	0
無回答	14
合計	212

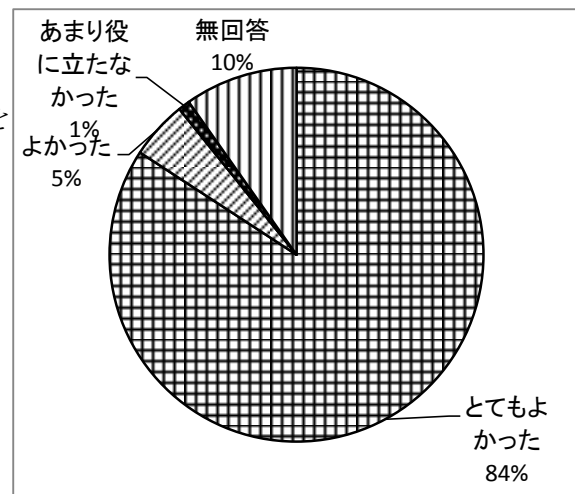


第2回 7月5日(水)

講師 金 泰子
 (大阪医科大学附属病院)
 講演「支援や配慮が必要な子どもの心のケアを
 考える～保護者に知ってほしいこと～」

参加者
 講演会 452名
 個別面接相談 27件

	(名)
とてもよかった	336
よかった	20
あまり役に立たなかった	4
全く役に立たなかった	0
無回答	39
合計	399

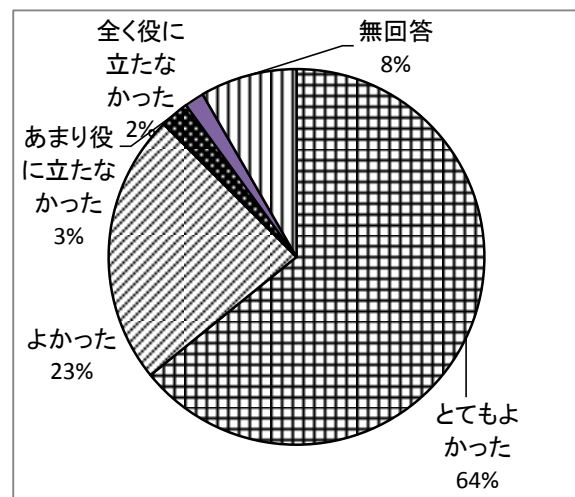


第3回 10月14日(土)

講師 八木 修司
 (関西福祉大学 教授)
 講演「学校って、どうしたら行けるの！
 ～不登校を中心に親子の絆や発達障害
 児童生徒の支援を考える～」

参加者
 講演会 148名
 個別面接相談 17件

	(名)
とてもよかった	77
よかった	28
あまり役に立たなかった	3
全く役に立たなかった	2
無回答	10
合計	120



平成 30 年度 教育相談講演会の予定 及び これまでの経緯

平成 30 年度 予定

第 1 回 6 月 7 日(木)

藤 崎 育 子 (開善塾教育相談研究所 所長)

「演題 ～未定～」

第 2 回 7 月 18 日(水)

金 泰 子 (大阪医科大学附属病院 小児科 医師)

「演題 ～未定～」

第 3 回 10 月 13 日(土)

中 植 満美子 (神戸海星女子学院大学 教授)

「演題 ～未定～」

(平成 29 年度)

第 1 回 佐藤 眞 子 (兵庫県立但馬やまびこの郷 所長)

「不登校の児童・生徒の具体的な対応法 ～子どもが幸せになる道案内～」

第 2 回 金 泰 子 (大阪医科大学附属病院 小児科医師)

「支援や配慮が必要な子どもの心のケアを考える ～保護者に知っていてほしいこと～」

第 3 回 八 木 修 司 (関西福祉大学 社会福祉学部 教授)

「学校って、どうしたら行けるの！

～不登校を中心に親子の絆や発達障害児童生徒の支援を考える～」

(平成 28 年度)

第 1 回 春日井 敏 之 (立命館大学文学部 応用人間科学研究科 教授)

「子どもの悩みと親のかかわり ～小さな自己決定の大切さ～」

第 2 回 金 泰 子 (大阪医科大学附属病院 小児科医師)

「思春期の子どもの心とからだ ～小児科医の立場から～」

第 3 回 小 林 剛 (兵庫県立神出学園長)

「不登校の子どもに寄り添う ～家庭でできる具体的支援～」

(平成 27 年度)

第 1 回 春日井 敏 之 (立命館大学文学部 応用人間科学研究科 教授)

「不登校の理解と支援 ～子どもが親に求めていること～」

第 2 回 山 本 健 治 (関西学院大学 教育学部 教授)

「いじめの理解と対応 ～ストレスから子どもの心を守る～」

第 3 回 島 田 照 三 (児童精神科医 島田クリニック院長)

「子どもの発達と親の役割」

(平成 26 年度)

第 1 回 田 中 究 (神戸大学医学部附属病院 精神神経科医師)

「不登校の子供たちへの支援① ～不登校の理解と支援～」

第 2 回 中 村 豊 (関西学院大学教育学部・教育学研究科 教授)

「いじめの早期発見・早期対応のポイント ～現代のいじめの特徴と子どものサイン～」

第 3 回 春日井 敏 之 (立命館大学文学部 応用人間科学研究科 教授)

「不登校の子供たちへの支援② ～子供の理解と支援の実際～」